

令和5年度 府立学校人権教育研修C 実施要項
(在日外国人教育)

- 1 目的 外国にルーツのある児童生徒の置かれている現状について理解を深めるとともに、それらの児童生徒を支援するために学校に求められていることについて認識を深め、多文化共生と在日外国人教育の推進に向けた具体的な取組みを考える。
- 2 対象 府立学校教職員 ※各校(課程別) 1名以上
・受講申込時に、コメント欄に希望するコースを入力すること。
募集人数 bコース 40名(申込多数の場合は抽選)

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	a コース 9月14日(木) 14:00~17:00	府立学校における帰国・渡日の児童生徒への支援について 帰国・渡日生が社会に展望を持って生きていく力を育むために 〔講義・発表・講演〕	大阪府教育庁 指導主事等 府立学校教職員 大阪千代田短期大学 客員教授 黒田 浩継
	b コース 10月23日(月) 14:00~17:00	大阪コリアタウンに学ぶ 〔所外見学・講演〕	特定非営利活動法人 コリアNGO センター 代表理事 郭 辰 雄 他2人

- 4 会場 aコース 大阪市内公共施設

- bコース いくのコーライズパーク(大阪市生野区桃谷5丁目5番37号)

JR環状線・OsakaMetro千日前線・近鉄線「鶴橋」駅下車、南東へ約900m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来場時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は会場に駐車できません。
(4) aコースの研修会場等については、別途通知します。
(5) 事前に準備しておく事項があるので、研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。
- 6 担当室 人権教育研究室

令和5年度 府立学校人権教育研修C シラバス
(在日外国人教育)

1 目的

外国にルーツのある児童生徒の置かれている現状について理解を深めるとともに、それらの児童生徒を支援するために学校に求められていることについて認識を深め、多文化共生と在日外国人教育の推進に向けた具体的な取組みを考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	aコース 帰国・渡日の児童 生徒への支援の 在り方について	府立学校に在籍する帰国・渡日児童生徒の理解を深めるとともに、帰国・渡日児童生徒が展望を持って生きていくために必要な学校の役割について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義を通して、府立学校に在籍する帰国・渡日児童生徒の背景・課題や支援の在り方について学ぶ。 ・講演を通して、帰国・渡日生の受入れから進路選択まで、どのような支援が必要かについて、卒業生の思いから学び、教職員としてできることを考える。 	事前課題 人権教育リーフレット「帰国・渡日の子どもたちの教育①②③」、「韓国・朝鮮につながる子どもの人権①②」を読んでもおく。
	bコース 大阪 코리아タウンに学ぶ	在日韓国・朝鮮人に関わる現状や歴史的経緯について学び、在日外国人教育の推進について展望を持つ。	大阪 코리아タウンを訪問し、在日韓国・朝鮮人の置かれた現実や歴史・文化・生活等について学び、学校での取組みにどう活かすかを考える。	